



育友会通信

令和元年9月17日(火)

発行/御船高校育友会

◆いよいよ2学期スタート!3年生の進路活動が本格化しました!

今年も暑い夏でした。毎年恒例の育友会進路研修は当初8月6日に25名の参加を予定していましたが、台風8号により中止となりました。台風の別名は「野分(のわき)」といい、野山の草をかき分ける意味で、古来9月がシーズンと言われています。そんな中、3年生が進路実現に向けて活動しています。夏休みは課外や自衛隊講座、各種ボランティア参加に履歴書書き、面接練習と様々な活動をすることができたようです。育友会も様々な活動がありましたので、ご紹介します。

◎7/6(土)上益城・宇城地区(七校会)参加報告



去る7月6日(土)、甲佐高校にて上益城・宇城地区高等学校PTA連絡会(通称七校会)が開催され、本校からも栗谷校長・井藤会長以下10名で参加致しました。

参加校は、御船高校・甲佐高校・矢部高校・宇土高校・

松橋高校・小川工業高校の6校で、7校ではありません。では、何故七校会と呼ぶのか。それは、高校再編以前にあった蘇陽高校も含まれていたからです。閉校になりましたが、蘇陽高校のことを忘れない為にも『七校会』と言う通称を残されたそうです。昨年は、台風の影響で連絡会が中止になりましたので、甲佐高校には2年連続で担当校を引き受けて頂きました。

全体会では、元甲佐高校校長で現甲佐町教育長の蔵田勇治様の【生徒数減防止のためのPTA活動について】の講演がありました。講演の中で、七校会全ての高校が定員割れである事実が話されると、会場がどよめき皆一様にショックを隠し切れない様子でした。その後の分科会では6班に分かれ「特長のあるPTA活動や学校の取り組み」について話し合いました。その中で、甲佐高校では小規模校と言う欠点を逆にとり、学校の中に甲佐町公営の塾となるあゆみ学舎を開設し、放課後や部活が終わってからの時間に勉強のサポートを行う取り組みについて話を聞きました。町教育委員会も巻き込んだ活動に驚きました。

夕方からは、会場を【やな場】に移して懇親会が行われました。懇親会の本校からの参加者は、連絡会の参加者も含め10数名と大所帯となりました。懇親会では学校別の席ではなく、バラバラに席がセッティングされており、他校の方と色々な話をする事が出来ました。私の隣には小川工業高校前会長で特別顧問の西村様が座られ、今まで取組んできたこと・これから目指す目標など熱のこもった話をさせて頂きました。最後に来年度の担当校が松橋高校となることが発表され、大団円を迎えました。素晴らしい会となり、得るものも沢山ありましたので、来年度も参加したいと思える七校会でした。(副会長 宮原 勇)

御船高校ホームページ 【育友会ページも更新中!】

学校安心安全メールの登録がまだの方は、悪天候の際や行事の連絡等のためにも登録をお願いします。現在の登録者数は、現在保護者470件、生徒250件です。(登録方法は、御船高校HP・総会資料をご覧ください。)



◆こころのきずなを 深めるシンポジウム◆



6月18日(火)、心のきずなを深める月間の取り組みとして行われたシンポジウムに高野教頭と井藤会長が参加しました。実践発表後の保護者部会のテーマは「いじめの未然防止・早期発見のための親子のつながりづくり」についてでした。学校と家庭、地域及び関係機関が一体となっていじめを許さない集団作りを推進することを共有しました。

◆今後の行事

10/4(金)合同委員会 19:00～…各学年の進路・広報・総務委員対象